

下水道管更生技術施工展2011九州に出展

昨年、関西・大阪市コスモスクエアで開催された公益社団法人日本下水道管路管理業協会殿主催の下水道管更生技術施工展が九州・福岡市舞鶴公園西広場で10月5日(水)開催され出展いたしました。当日はあいにくの雨天で出足を心配しましたが、各工法関係者の熱意が通じたのか、午後になって天気も少し回復し、来場者も増え1,354名(去年は1,786名)の来場を得ました。当ブースでは反転・形



成工法ホースライニング工法の模擬反転を高難度ループ配管(90度ベンド4箇所)を使い反転工法が長尺、複雑な配管に適していることを再確認していただきました。続いての実演はパルテム・フローリング工法の模擬実演で鋼製リングの組立、かん合部材・表面部材の組付を実演、フ

ローリングモルタルの充てんについてはモデル部材で説明をしました。また、鋼製リングの寸法を変えることによって、あらゆる管路の自立管設計が可能であることと、複雑な装置を使用しないパルテム・フローリング工法をより深く認識していただきました。雨模様の中、熱心に説明を聞くとともに、実演を熱心に見ていただいた多くの来場者に感謝申し上げます。



パルテム技術協会九州支部